

各 位

会社名	東洋合成工業株式会社
代表者名	代表取締役社長 木村 有仁 (コード番号:4970 東証スタンダード市場)
問い合わせ先	取締役 経営企画部長 渡瀬 夏生
電話番号	03-5822-6170

無機化学品専用タンク「TK-NS」の改造工事が完了 ナガオ株式会社の水硫化ソーダ運用を高浜油槽所にて開始

東洋合成工業株式会社(本社:東京都台東区、代表取締役社長:木村有仁)は、当社高浜油槽所(千葉県市川市)において進めておりました無機化学品専用タンク「TK-NS」の大型改造工事を完了し、このたびナガオ株式会社による水硫化ソーダの運用を開始しましたので、お知らせいたします。

記

■ TK-NS タンク 運用開始の概要

TK-NS タンクは、当社として初の無機化学品専用タンクであり、ナガオ株式会社の水硫化ソーダ専用タンクとしての改造をおこないました。ナガオ株式会社は、水硫化ソーダ及び硫化ソーダの国内トップメーカーであり、水硫化ソーダの安定供給体制の構築、及び BCP(事業継続計画)対策の一環として、東日本への供給拠点の確保を検討されており、当社高浜油槽所を利用する運びとなりました。

■ 高浜油槽所の評価ポイント

高浜油槽所は、東京湾内最大級の荷動き量を誇るケミカルタンクターミナルであり、ナガオ株式会社より下記の点を評価いただきました。

- **優れた立地と交通アクセス**
 - ・ 東京湾岸に位置し、首都高速・東関道・外環道まで約5分の好立地
 - ・ 外環道により、関東一円への輸送効率が大幅に向上
- **化学メーカーならではの化学品取り扱い対応力**
 - ・ 化学メーカーが運営する、国内唯一のケミカルタンクターミナル
 - ・ 多様な化学品に対応可能な管理体制と確実な安全管理
 - ・ 専用の分析室を自社内に完備

こうした特徴により、当社高浜油槽所は、化学品物流における信頼性・機能性の両面から高く評価されております。

水硫化ソーダの取り扱いにあたっては、タンクの温度管理、臭気対策、専用充填所の設置など、約1年にわたり多岐にわたる改造工事を実施し、2025年6月12日より本格運用を開始いたしました。

今後も当社は、液体化学品の専門物流拠点として、安全性・信頼性を追求しながら、経済活動と社会インフラの安定供給に貢献してまいります。

以上

■無機化学品専用タンク（TK-NS）



■7月10日完成祝賀会の様子



【ナガオ株式会社について】

ナガオ株式会社は、1931年に創業し90年以上の歴史を持つ、岡山市に本社を構える独立系の化学素材メーカー兼専門商社です。

主力事業は、水酸化ソーダをはじめとする無機硫黄化合物の製造・販売を行う「水酸化事業」と、多種多様な化学製品や産業資材を扱う「商品・物流事業」です。水酸化ソーダにおいては国内トップシェアを誇り、医・農薬品、メガネレンズをはじめとした各種プラスチック、エコタイヤ等の原料として、幅広い産業分野へ高品質な製品を供給しています。また、保管・小分け・ブレンドなどの物流機能も備えており、化学商社としての機能を強化しています。

さらに、高純度品の安定供給や多様な用途展開に対応するため、技術力の強化と供給体制の高度化を進めています。

健康経営や働きやすさの面でも高く評価されており、今後のさらなる事業成長が期待されています。

ナガオ株式会社公式 HP : <https://nagaosh.com/>

【東洋合成工業株式会社について】

東洋合成工業株式会社は、1954年に創業し2024年に70周年を迎えた独立系の化学素材メーカーです。

主力事業は半導体やフラットパネルディスプレイの製造に使用される感光性材料を供給する感光材事業および電子機器の製造に使われる高純度溶剤を供給する化成品事業です。また、液体化学品の保管と管理を行うロジスティック事業も行っています。

感光性材料は、独自性や生産技術力、安定供給力の高い企業として、経済産業省から「2020年グローバルニッチトップ企業100選」に選出。

2024年11月には、千葉工場(千葉県東庄町)、市川工場(市川市)、淡路工場(兵庫県淡路市)における供給能力拡大計画が、経済産業大臣により安全保障の確保の推進に関する法律に基づく助成金対象に認定。日本の半導体産業の未来戦略のなかでも期待の会社として成長が期待されています。

東洋合成工業株式会社公式 HP : <https://www.toyogosei.co.jp/>